

お寺のデイサービス

還る家ともに

かえるいえ

生と老いと病と死と、
喜びも悲しみも、ともに歩みたい…
誰もがいつでも
心の深呼吸ができる場所

〒244-0002

横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-881-0348

FAX 045-881-0379

E-mail@zenryouji.jp

http://www.zenryouji.jp

発行責任 善了寺還る家ともに

還る家 ともに日誌

たけのこの
パワー
参上



今年も境内にたけのこが出ました。たけのこのパワーは、素晴らしいですよ。煮てよし、焼いてよし、てんぷらもなおよし。季節の美味に食欲が進み、健康になる。これを第1パワーとするならば、「日ごろは、どうしても椅子に座りきりで、どんどん足の筋力が落ちてしまう、声かけして運動を進めても、弱気な返事」という方も、たけのこ第2パワーで「歩いてみよう。掘ってみよう」と前向きな気持ちに変わっていきます。また、かわいいたけのこの頭が地面から出てきたところを発見すると、誰も顔がほころんで笑顔になります。第3パワーは、まるで生命誕生のような満面の笑顔。なかなか引き出せるものではありません。自然のパワーの偉大さを実感します。

今月のスタッフのつぶやき

冬、皆さんと夏みかんを取りました。すっぱくてとてもたべられないと思っていたら砂糖をかけて、しばらく置いて、おいしくなりました。皮は甘いピールになりました。おいしくて、家に帰って子供と同じように作ります。

春、ふきのとうが出ました。早速摘んできててんぷらにさせていただきます。またまた、感動、家に帰って子供とたっくさんはしながら食します。皆さんから、私へ。私から子供へ。今度は、子供から皆さんへ。つながる、つながる、輪になあれ。

神代 洋子

寺山 肇さん
ありがとうございました
ごさいました

寺山 肇さんがご往生されました。悲しい悲しい出来事でした。寺山さんは、デイサービスが始まった当初から利用され、「心と心が通じ合って初めて、お互い協力し合ってスムーズに入浴も歩行もできる」という介護のイロハを私に教えてくれた方でした。私が介護してあげるのではなく、寺山さんの方こそ、スタッフの事、デイやお寺のこと、住職のことをとても気にかけていてくれました。阿弥陀様を大事にされ、夕方のお経も欠かしませんでした。80年の長い人生の中で私たちは、たった最後の3年間のお付き合いでしたが、にっこり笑ったボスのサイコーの笑顔にお会いできたご縁に心から感謝しています。

編集後記

デイサービスには、戦争経験者のおじいさんおばあさんがいます。配給で食べるものも着るものもなかったこと、横浜大空襲の日、防空壕に逃げた弟が窒息死してしまった事、たったの一日で跡形もなく家も職場も失ったこと、東京大空襲の日、前も後ろも火の海の中を逃げさまよったこと、特攻隊の生徒を見送ったこと、目前で友達が死んでいったこと、上海や満州で終戦を迎えた悔しさ、口々に「あれは地獄だった、戦争は絶対にしてはいけない」と語ってくれます。非戦平和を学ぶには、こんな生の体験談を語ってくださる先生がそろっている集まりは、なんと貴重なことでしょうか。せっかく語っていただいたことを子供たちに語り継ぎたいと思っています。坊

ボランティアさん 敬称略

中嶋 芳江	秦野かねよ
安藤 信子	竹中 秀子
西岡美都里	寺島 美代
渡井 敏子	朝倉 好子
別府与志子	濱崎 芳子
市野和歌子	弓削 福子
矢口 和子	秦野 雅子
前本 功	有働 桂子
斉藤 悠子	藤野 淳子
遠嶋 信子	藤井千恵子
八蔵巻靖子	市川八重子
米村 正男	小寺 久枝
江田 峯子	中島 雄子
土田 正夫	大木 真紀
村井ヒテ子	江尻 伸子
牛島 寛子	大金スエ子
金原美枝子	仙庭 治恵
犬塚 照夫	松村 節子

御礼

松村節子さんが、花笠音頭や、ドンパン節にあわせた、銭太鼓おどりや徳利踊りを披露し、また私たちにも教えに来てくれました。なんだか、おじいちゃんたちにも受けが良く、みんなで踊り、体が熱くなってくるほど楽しみました。ありがとうございました。

ボランティアさん募集

お話相手、お食事づくり、カラオケ、習字(生徒)、手芸、園芸などの趣味活動
ご都合にあわてお力をお貸しください。詳細はお問い合わせください。

